

大容量移動体通信衛星用超マルチビームアンテナ給電システム高機能化の研究

研究の目的

・S帯を用いた現行の移動体衛星システムの通信容量を数十倍に高めるため、100ビーム級の超マルチビームシステムを目指す。

期待される研究成果

・搭載機器重量の大幅な軽減により衛星製造コストおよび打ち上げコストの大幅な削減が期待できる。

社会への波及効果

・従来の衛星通信サービスと比較して遥かに低価格の通信サービスを提供できる。
・衛星のコストパフォーマンスを大きく向上させることにより、衛星市場において強い競争力を得ることができ、日本宇宙産業の活性化に大きく寄与する。

大容量移動体通信衛星のイメージ